

芳名録の掲載について

※大正8年から昭和22年(芳名録第30巻)まで、本館創立以来約50年間分の記名者を記載する

※記帳事項は芳名録に記録されたもので、名刺や文章、絵、歌などの状況も記す

ただし著作権に関わるような形態の絵や歌、住所が特定できる番地などは掲載しない

※備考は本館で調査した加筆事項で、図書や新聞、インターネットの情報による

※文字が不明な場合は＝で表記する

芳名 録巻	来館日			氏名	記帳事項	備考 職名など本館調査によるもの
	年	月	日			
S9	1934	10	11	大仏 次郎		小説家 文藝春秋講演会 本名:野尻清彦
S9	1934	10	11	小島 政二郎		同行 小説家 俳人 記帳はないが、菊池寛・久米正雄・徳川夢声も同行来崎
S9	1934	10	11	山本 周次		
S9	1934	10	11	堀本 アイ		
S9	1934	10	11	八雲 延代		大阪府立清友高等女学校初代校長
S9	1934	10	12	馬淵 鋭太郎		内務官僚 長崎県書記官 山形県、山口県、三重県、広島県、京都府知事 京都市長 恩師財団済生会理事長 錦鶏間祇候
S9	1934	10	14	村岡 典嗣		東北帝国大学教授 日本思想史学 広島高等師範学校教授
S9	1934	10	16	山本 順市	第十二師団軍医部長	1等軍医正 のち軍医中將 朝鮮軍軍医部長
S9	1934	10	16	松尾 哲彦		京都帝国大学経済学部助手
S9	1934	10	22	高木 市之助		国文学者 古代文芸学 京城帝国大学、九州帝国大学、日本大学教授 愛知県立女子短期大学学長 歌会始召人
S9	1934	10	23	彦坂 伊太郎		労働問題研究
S9	1934	10	23	上床 一男		
S9	1934	10	28	入沢 達吉		内科医 東京帝国大学教授 医学部長 宮内省侍医頭 日本医学会会長 日独協会名誉会員 ベルツの無給助手を務めたことでも知られる
S9	1934	10	28	佐多 愛彦		同行 病理学者 結核研究 大阪府立医学校校長 大阪医科大学長 日独文化協会会長
S9	1934	10	29	岡田 弘		
S9	1934	11	6	山本 幹夫	外六名	
S9	1934	11	6	坂本 泰次	佐賀県相知実科高等女学校教諭 外生徒十五名	
S9	1934	11	7	野村 兼太郎		経済思想史学 慶應義塾大学教授、図書館長 文部省史料館評議会議長 国文学研究史料館設立発起人
S9	1934	11	7	高村 象平		同行 経済人類学 ドイツ中世都市の研究 慶應義塾大学教授、図書館長、塾長 ハンザ史学会会員 文部省教育課程審議会議長 中央教育審議会議長
S9	1934	11	8	大島 四郎	海軍大佐	佐世保防備戦隊司令官 第1連合特別陸戦隊司令官 のち海軍少将
S9	1934	11	12	松村 又一		作詞家 民謡作家 歌人松村君代の夫 土の詩人
S9	1934	11	13	佐々木 =太郎	日本鑄物協会員	
S9	1934	11	13	諏訪 常次郎		同行
S9	1934	11	13	高橋 説次郎		同行
S9	1934	11	13	牟田 昌太郎		同行
S9	1934	11	13	西田 清三		同行
S9	1934	11	13	中根 一夫		同行
S9	1934	11	13	熊本 九郎		同行
S9	1934	11	18	有馬 正文	海軍中佐	のち海軍中將 海軍大学校教官 佐世保海軍航空隊司令官 海軍省航空本部教育部長 第26航空戦隊司令官
S9	1934	11	20	野口 雨情		詩人 童謡作詞家 本名:野口英吉

S9	1934	11	27	高柳 光壽		歴史学 中世史 東京帝国大学史料編纂所史料編纂官 國學院大學、大正大学教授 日本歴史学会初代会長
S9	1934	11	27	小野 晃嗣		同行 歴史学者 中世産業史 東京帝国大学史料編纂所史料編纂官
S9	1934	12	5	富士川 游		医学史家 中洲養生院内科医長 日本児童研究会創立 日本医学史刊行 東洋大学教授 鎌倉中学校初代校長 日本医史学会創設
S9	1934	12	5	赤松 金芳		同校 薬学 医学史学 昭和女子薬学専門学校、京浜女子家政理学専門学校教授 昭和薬科大学教授
S9	1934	12	8	古賀 了	佐賀函館司書	久保田村農業協同組合初代組合長 佐賀県経済連会長 佐賀県議会議員 佐賀県農民政治連盟会長 衆議院議員 久保田町町長
S9	1934	12	18	小暮 佳一	海軍技師	呉鎮守府廣海軍工廠平壤鋳業部 朝鮮総督府平壤工業所
S9	1934	12	21	山口 千寿		
S10	1935	1	9	弥吉 光長		図書館学推進 国立奉天図書館長 満州国立中央図書館設立 図書館流通センター設立に尽力、初代副社長
S10	1935	1	31	高本 千鷹		京畿公立高等女学校第4代校長 朝鮮総督府視学官
S10	1935	2	1	鈴木 恭蔵		
S10	1935	2	3	出光 萬兵衛	侍従武官	海軍少将のち中将 第1潜水戦隊司令官 海軍兵学校校長 舞鶴要港部司令官 海軍志願兵徵募状況視察のため
S10	1935	2	3	今村 信次郎	海軍中将	同行 第3艦隊司令官 佐世保鎮守府司令官 秩父宮別当
S10	1935	2	20	清水 七郎	台湾総督府専売局参事	台中州内務部地方理事官地方課長 台湾総督府内務局地方課長兼地理課長 台湾総督府官房文書課長 台中州知事
S10	1935	2	20	黒田 関一	陸軍少将	
S10	1935	3	20	大久保 利謙		歴史学者 日本近代史 学芸史 名古屋大学、立教大学教授 国立国会図書館司書 貴族院議員 侯爵 大久保利通の孫
S10	1935	3	20	相場 正佐		
S10	1935	3	22	Charles Dodd		
S10	1935	3	23	島居 庄蔵		日本銀行ニューヨーク代理店、ロンドン代理店監督役 日本銀行大阪支店長 日本銀行営業局長 日本銀行理事
S10	1935	3	23	山内 竹次郎		同行
S10	1935	3	24	太田 哲三	東京商科大学	会計学 中央大学教授 一橋大学名誉教授 長浜ゴム工業社長 中央大学経理研究所
S10	1935	3	24	== ==	三菱長崎造船所	同行
S10	1935	3	30	青木 賢三	第八高等学校生徒	
S10	1935	3	30	大谷 勝太郎		
S10	1935	3	30	大澤 勝	京城帝国大学教授	医学部 漢方薬理学 日本東洋医学会総会会長
S10	1935	3	31	斎藤 阿具		歴史学者 第二、第一高等学校教授 夏目漱石の友人
S10	1935	4	4	有高 巖	東京文理科大学教授	東洋史学
S10	1935	4	4	肥後 和男	東京文理科大学助教授	同行 日本古代史 歴史民俗学 東京文理科大学、東京教育大学、立正大学教授
S10	1935	4	6	柚木 誠之	軍艦島海乗組 海軍中尉	のち海軍中佐 海軍兵学校監事
S10	1935	4	6	黒木 玄吉郎	軍艦島海乗組 海軍少尉	同行 のち海軍中佐
S10	1935			Manuel Carlos		ポルトガル海軍中佐 通報艦Goncalves Zarco艦長
S10	1935	4	12	堤 耕作	日刊工業新聞社九州視察団 外三十五名	
S10	1935	4	16	佐伯 慎一	内務省警保局図書課	属 警務官補 情報局情報官 岩手県社会教育委員 岩手大学厚生課長 生活学園短期大学教授 詩人・児童文学研究 号: 郁郎
S10	1935	4	16	秋永 芳郎	大阪毎日記者	伝記・ノンフィクション作家 佐世保市出身
S10	1935	4	23	加藤 仁平	東京文理科大学	助教授のち教授 教育史研究家 二宮尊徳研究
S10	1935	4	23	石 三太郎	東京文理科大学	同行 助手 東京高等師範学校教授 東京教育大学教授 東京教育大学附属桐ヶ丘養護学校創設初代校長 文部省教育課程審議会委員長
S10	1935	4	23	百田 隆雄		同行

S10	1935	5	2	光井 文武	広島女学院 外生徒四十六名	高等女学部長 軍により追放
S10	1935	5	4	長屋 順耳	女子学習院長	英語教育 文部省督学官 東京外国語学校長
S10	1935	5	7		広島県深安郡 小学校長十四名	
S10	1935	5	11	桃井 直美	佐賀県経済部長	埼玉県内政部長 岐阜、高知県知事
S10	1935	5	11	田中 伊平		
S10	1935	5	18	塚原 政次	広島文理科大学長	教育学 児童心理学 東京高等学校長
S10	1935	5	19	末宗 重雄	海軍中佐	佐世保海軍軍需部第1課 のち海軍大佐 第1海上護衛隊運航指揮官
S10	1935	5	19	小= 増= 郎		
S10	1935	5	21	茶谷 義教	兵庫県武庫郡魚崎町	
S10	1935	5	23	北原 白秋		詩人 童謡作家 本名:北原隆吉 5/29雲仙へ
S10	1935	5	23	山口 勝一	大阪毎日長崎支局長	同行 本事業部部長
S10	1935	5	29	尾形 鶴吉	東京下谷上野桜木町	宮内省図書寮編修官補 明星学園歴史科教師 早稲田大学教授 日本私学教育研究所所長
S10	1935	5	29	杉本 勲	東京市本郷区真砂町	同行 歴史家 近世史 九州大学教授
S10	1935	6	11	峰尾 悟	大津市膳所錦町	滋賀県女子師範学校附属小学校訓導 神照小学校校長 滋賀県教育長
S10	1935	6	11	田附 太郎	全	同行 滋賀県女子師範学校附属小学校訓導 草津市草津小学校校長
S10	1935	7	10	児玉 幸多	第七高校造士館	教授 歴史学 近世農村史・交通史 学習院大学教授・学長 学習院女子短期大学学長 品川区立品川歴史館名誉館長
S10	1935	7	11	塩谷 勲		九州帝国大学工学部助教授
S10	1935	7	12	水谷 昇	三重県会議員	自由党 衆議院議員 桑名市長
S10	1935	7	12	稲垣 専八		同行
S10	1935	7	19	Johannes Laures		独人 キリシタン史研究 上智大学教授 イエズス会司祭
S10	1935			秀島 彬	国際観光ルート実地踏査の途 報知新聞記者	
S10	1935			金子 隆夫		同行
S10	1935			松本 仙一	門司鉄道局	同行
S10	1935			八田 伝喜		同行
S10	1935	7	22	田中 啓爾	東京文理科大学	助教授 人文地理学 立正大学教授 日本地理学会会長 文部省教員検定試験出題委員 元長崎師範学校教諭
S10	1935	7	22	藤= 七郎		
S10	1935	7	22	長谷川 国雄		同行 自局月報社創立 自由国民社社長
S10	1935	7	30	飯塚 武夫	東京市高輪台小学校	訓導 港区港中学校校長 大田区大森第三中学校校長
S10	1935	7	30	山本 省吾		同行
S10	1935	7	30	尾形 半	内務省警保局	属
S10	1935	8	1	石本 岩根	台湾総督府台北高等学校教授	
S10	1935	8	3	中島 万寿	東京女子高等師範学校文科生徒	
S10	1935	8	7	関根 博	兵庫県立第一神戸中学校	
S10	1935	8	7	水野 康孝	大阪府女子専門学校教授	音楽 リリックテノール歌手 岡山大学教育学部長 竹久夢二記念館館長 岡山県歌作曲
S10	1935	8	7	庄子 光子	長崎市岩瀬道町	
S10	1935	8	7	庄子 房子		同行
S10	1935	8	17	岡島 信子	長崎市岩瀬道町	
S10	1935	8	17	国枝 慶二	東京早稲田大学商学部学生	
S10	1935	8	21	佐々木 滋寛		郷土史家 松源寺住職 福岡の芸能文化史研究
S10	1935	8	21	=森 康正	鳥取県師範学校専攻科生	
S10	1935	8	21	宮崎 安一	台中州立東勢農林国民学校	助教諭 台中州立新社公学校訓導 大甲実践農業学校長
S10	1935	8	23	南= 由松	文部省社会教育局	
S10	1935	8	27	梁 動華	中華民国式十四年	

S10	1935			馮 謹奥		同行	
S10	1935			劉 志勤		同行	
S10	1935			李 =嘉		同行	
S10	1935			周 巧		同行	
S10	1935	8	29	A. Joberd			
S10	1935	8	31	杉山 平一	東京帝大文科学学生	詩人 映画評論家 帝塚山学院短期大学教授 大阪シナリオ学校校長 現代詩人会会長	
S10	1935	8	31	林 聡	文部省團講習所生徒		
S10	1935	8	31	高士 治正		同行	
S10	1935	9	1	菊池 喜一郎	海軍少佐		
S10	1935	9	1	濱野 軍一		同行 佐世保海兵団分隊長 機関少佐 のち海軍少将 佐世保軍需部沖繩支部長	
S10	1935	9	1	森田 寛太夫		同行	
S10	1935	9	1	今井 佐吉		同行	
S10	1935	9	1	柏倉 惣次郎		同行	
S10	1935	9	1	松川 佐八		同行	
S10	1935	9	1	小川 隆介		同行	
S10	1935	9	1	赤司 =吉		同行	
S10	1935	9	1	橋本 丸専		同行	
S10	1935	9	1	松 = 雄		同行	
S10	1935	9	1	江口 文八		同行	
S10	1935	9	3	花田 俊一			
S10	1935	9	3	栗山 喜一		同行	
S10	1935	9	10	甲木 與一郎		郷土史家 柳川市の近世史料収集 柳城中学校PTA会長	
S10	1935	10	11	水野 常吉	文部省社会教育官	職業教育 農村教育 国立科学博物館館長	
S10	1935	10	11	栗栖 幸男		同行 職業教育 労働問題	
S10	1935	9	12	西村 彰一	農林省	経済更生部書記官金融課長事務官 山林局長 富山県知事 農商省農政局長 農林省開拓局長 大東文化大学教授 衆議院議員日本社会党	
S10	1935	9	12	梁井 淳二	長崎県経済部長	同行 台湾総督府文教局長 台北州知事 衆議院議員日本自由党	
S10	1935	9	14	仲村 保造	海軍中佐	のち海軍大佐 水上機母艦艦長など 海軍兵学校第39期同期	
S10	1935	9	14	八島 元徳	全	同行 のち海軍大佐 駆逐艦艦長など 海軍兵学校第39期同期	
S10	1935	9	14	伊藤 徳堯	全	同行 のち海軍大佐 軽巡洋艦艦長など 海軍兵学校第39期同期	
S10	1935	9	16	神保 敏男	播磨造船所	専務取締役	
22	S10	1935	9	16	中澤 正英	片倉製糸紡績会社	同行 社長
S10	1935	9	16	白川 源七	神戸税関	同行	
S10	1935	9	16	江川 竹寿	神戸税関	同行	
S10	1935			田浦 =夫			
S10	1935			横田 忠郎	三井報恩会	同行 主事 救癩事業	
S10	1935	9	21	川又 是好	山口県農事試験場 技師	初代農林省普及部普及課長 農業経営、作物栽培普及の研究	
S10	1935	9	21	黒田 春三	長崎県立農事試験場 技師	同行 徳島県立農事試験場長	
S10	1935	9	22	真野 文二	貴族院議員	勅選議員 機械工学者 東京帝国大学教授 九州帝国大学総長 枢密顧問官	
S10	1935	9	22	保科 正昭	貴族院議員 子爵	同行 飯野藩第11代当主 鈹物研究 地質調査所鈹物陳列館主任	
S10	1935	9	22	西尾 忠方	貴族院議員 子爵	同行 横須賀藩第12代当主 軍用保護馬鍛錬中央会副会長	
S10	1935	9	22	伊江 朝助	貴族院議員 男爵	同行 琉球王族第二尚氏の分家 14代当主 沖繩電気軌道監査役 沖繩銀行取締役 沖繩新報社社長 沖繩経団理事長	
S10	1935	9	22	瀬古 保次	貴族院書記官	同行 議事課長 内閣府賞勲局総裁	
S10	1935	9	25	田中 光夫	軍艦出雲 海軍少佐 外二百名	のち海軍中佐 佐世保中学出身	
S10	1935	9	26	岩越 寒季	出雲艦長 外二百名	海軍大佐 のち海軍少将 南支那海軍特務部長 大竹海兵団長	
S10	1935	9	26	岩越 ゆきゑ	熊本市春日町	同行	

S10	1935	10	5	笹本 寅		時事新報社員 作家
S10	1935	10	10	金田 宏一		
S10	1935	10	19	浅海 正三	東京高等師範学校 外国学生修学旅行団 外十一名	教諭 近世東洋史 西洋史
S10	1935	10	20	林 正躬	東京府立第三高等女学校 外高等科生徒二十六名	教授 府立第九高等女学校校長
S10	1935	10	22	里村 百助	福岡県山門郡東宮永尋常高等小学校長	
S10	1935	10	22	中島 久喜		同行
S10	1935	10	22	高口 き久丞	外高等科生四拾九名	同行
S10	1935	10	24	円谷 弘	日本大学教授	社会学者 日本大学理事長
S10	1935	10	24	岩村 一夫		会計学者 東洋大学教授
S10	1935	10	27	水野 平次	奈良女子高等師範学校教授	中国文学
S10	1935	10	27	岡島 誠太郎	外生徒二十八名	同行 古代エジプト史 京都大学文学部講師
S10	1935	11	5	船引 真造	瓊浦中学校長	
S10	1935	11	5	木本 れい	兵庫県明石	
S10	1935	11	5		広島文理科大学教育学科職員学生貳拾参名	
S10	1935	11	15	二瓶 貞夫	陸軍糧秣本廠長 陸軍主計官	1等主計官 のち陸軍中将
S10	1935	11	23	三田谷 啓		治療教育学 児童・母子保護の啓発 大阪市で初の児童課課長 児童相談所設立 日本児童協会・日本母の会設立 三田谷治療教育院設立
S10	1935	11	24	橋田 三蔵	八幡製鉄所会計課	
S10	1935	11	24	友野 長清		同行
S10	1935	11	24	奥 盛蔵		同行
S10	1935	11	24	上野 初登		同行
S10	1935	11	24	西原 種樹		同行
S10	1935	11	24	伊藤 寿刀	九大農学部	教授 果樹育種学 九州大学農学部付農場長 大分県温泉熱利用農業研究所所長 4倍体日本ナシ品種の発見
S10	1935	12	10	水谷 清	洋画家	金沢大学教授 春陽会会員
S10	1935	12	10	水谷 ゆり子		同行 清の妻
S10	1935	12	14	青木 善祐	長崎市助役	長崎、宮崎、延岡市長
S10	1935	12	23	大谷 新一	東京商大学生	昭和製作所社長 本田技研工業常務取締役
S10	1935	12	23	大谷 嘉雄		同行
S10	1935	12	29	板澤 武雄		歴史学者 近世史、日蘭貿易史 東京帝国大学文学部教授 観音寺住職 法政大学教授 日本歴史地理学会会長
S11	1936	1	12	安藤 正次	台北帝国大学教授	文政学部 国語学者 台北帝国大学総長 東洋大学、立正大学、昭和女子大学、法政大学、駒澤大学教授 文部省国語審議会会長
S11	1936	1	20	宮坂 普九		天台宗僧侶、作家今東光の従兄弟 作詞家サトウハチローや画家東郷青児等のパトロン
S11	1936	1	27	清水 為次郎	農林理事官	農林省山林局理事官
S11	1936	1	30	山川 健		文部省社会教育局長 文部省専門学務局長 貴族院議員 男爵 物理学者山川健次郎の4男
S11	1936	1	30	橋浦 泰雄		社会主義運動家、マルクス主義者 民俗学者 広辞苑執筆 全日本無産者芸術連盟委員長 民俗伝承の会創立 全東京生協連合会理事長
S11	1936	2	1	小泉 信三		経済学者 慶應義塾大学教授、塾長 昭和天皇の教育係 野球殿堂入り
S11	1936	2	3	水野 伊太郎		外務省調査部第2課長 南洋局長 通商局長 大東亜省南方事務局長
S11	1936	2	3	樺山 資英		同行 外務省在英国大使館外務書記生 情報部調査第3課で「ラヂオ室」創設のちのラヂオプレス 第44回文官高等試験合格者同期
S11	1936	2	3	福田 篤泰		同行 外務省在英国大使館外務書記生 情報局秘書課長 衆議院議員 総理府総務長官 防衛庁長官 郵政大臣 第44回文官高等試験合格者同期
S11	1936	2	3	近藤 晋一		同行 外務省在米国外務書記生 政務局事務官 情報文化局長 外務審議官 第44回文官高等試験合格者同期

S11	1936	2	3	鈴木 耕一		同行 外務省在米国外務書記生 在バンコク在外事務所長 調査局事務官 移住局参事官 JETRO理事 第44回文官高等試験合格者同期
S11	1936	2	3	永井 三樹三		同行 在仏大使館外務書記生 大東亜省南方事務局事務官 経済局次長 ユネスコ常駐日本政府代表 第44回文官高等試験合格者同期
S11	1936	2	3	井手 一六		同行 在英国大使館外務書記生 文書課事務官 第44回文官高等試験合格者同期
S11	1936	2	3	高野 藤吉		同行 在仏国大使館外務書記生 政務局事務官 大臣官房長 経済局次長 第44回文官高等試験合格者同期
S11	1936	2	3	森 治樹		同行 在米国外務書記生 条約局事務官 外務審議官 アメリカ局長 駐英大使外務事務次官 国際連合の名付け 第44回文官高等試験合格者同期
S11	1936	2	3	今野 富造		
S11	1936	2	3	田島 蕃樹		同行
S11	1936	2	10	永藁 諦円	大谷派本願寺 長崎教区青年連盟 外十四名	
S11	1936	2	13	山本 英	大阪府天王寺師範学校 教諭	教諭兼訓導
S11	1936	2	13	山内 俊次	東京市豊島第一商業学校長	
S11	1936	2	22	今井 秀雄	長崎県立盲学校 長崎県立聾啞学校 外二十二名	校歌作詞
S11	1936	2	24	河田 嗣郎	大阪商科大学長	経済学者 京都帝国大学教授 大阪市経済研究所所長
S11	1936	3	7	松本 二	海軍大学校	
S11	1936	3	9	山中 政之	海軍燃料廠長	第3燃料廠長 技術研究所理学研究部長 のち海軍中将
S11	1936	3	13	福島 繁三	大日本連合青年団常任理事	秋田県内務部長 埼玉県知事
S11	1936	3	13	山口 良吾	佐賀県史編纂委員	橘尋常小学校長時代に新教育運動推進 弥栄義塾創立 佐嘉神社宮司 県神社庁長 終戦後栄養失調で死亡した検事山口良忠の父
S11	1936	3	13	吉村 茂三郎	全	同行 唐津中学校教諭 佐賀県史蹟名勝天然物調査委員 松浦史談会創設
S11	1936	3	15	沼田 マス	直方友の会 外拾五名	
S11	1936	3	16	佐々波 與佐次郎	大審院検事	日本刑事法制史研究
S11	1936	3	23	加藤 正雄	愛知県商工技師	経済部地方商工技師
S11	1936	3	25	中村 亀三郎	海軍中将	海軍大学校長 舞鶴要港部司令官 佐世保鎮守府司令長官
S11	1936	3	25	林 蓉齋	海軍中佐	同行 海軍大学校副官 中国威海衛海軍要港部首席指導官 のち海軍大佐
S11	1936	3	25	梯 秀雄	海軍機関大佐	同行 海軍艦政本部造船造兵監督官在長崎 のち海軍少将
S11	1936	3	31	斎藤 義雄		
S11	1936	3	31	澤田 光子		同行
S11	1936	3	31	各務 美子		同行
S11	1936	3	31	熊木 二		同行
S11	1936	3	31	岩崎 勝太郎		東京帝国大学学生 岩崎勝商事社長 経営コンサルタント 岩崎弥太郎の孫
S11	1936	4	1	吉松 信宝	大阪帝国大学教授	医学部 産婦人科 奈良県立医科大学学長 日本産婦人科学会会長
S11	1936	4	1	村田 一		同行
S11	1936	4	1	筒井 博久		同行
S11	1936	4	1	足高 善雄		同行 産婦人科 奈良県協同医院副院長 奈良医科大学、大阪大学教授
S11	1936	4	1	岡本 吉美		同行
S11	1936	4	1	黒川 亨一		同行
S11	1936	4	3	中山 栄之助		産婦人科 東京警察病院部長 新潟医科大学、新潟大学教授
S11	1936	4	3	鈴木 義一		同行
S11	1936	4	3	土井 寛市		同行
S11	1936	4	3	竹泉 正久		同行
S11	1936	4	3	藤本 乙次郎		同行
S11	1936	4	9	矢部 謙次郎		日本芸能連盟社長 日本放送協会放送部長
S11	1936	4	10	梶原 善吉	豊林小	経済更生部書記官産業組合課長事務官 農商務省物価局長 農地開発営団理事長 食糧

S11	1936	4	13	梶原 茂嘉	農林省	配給公団初代総裁 参議院議員
S11	1936	4	15	増田 米市	陸軍一等獣医	
S11	1936	4	17	松田 卷平	陸軍中將	陸軍運輸部長 第1船舶輸送司令官
S11	1936	4	17	村井 泉一	陸軍歩兵少佐	同行 陸軍運輸部員 船舶司令部兵器部長 のち陸軍大佐
S11	1936	4	17	松野 菊仙	陸軍輜重兵少佐	同行 陸軍運輸部員 船舶司令部高級副官 のち陸軍大佐
S11	1936	4	22	大間知 篤三		民俗学者 労働農民党書記 日本民俗学会創立に参加 満州建国大学教授 民俗学研究所理事
S11	1936	4	22	平山 敏次郎		同行 民俗学者 大阪民俗談話会、近畿民俗学会に参加 大阪市立大学教授 大阪市立博物館館長 成城大学民俗学研究所所長
S11	1936	4	23	萼 優美		弁護士 著作権・所有権の解釈
S11	1936	4	23	近藤 正身		同行
S11	1936	4	27	岩崎 小弥太		三菱財閥第4代総帥 男爵 三菱財閥の完成
S11	1936	4	28	山田 平五郎	農林技師	農林省農務局土地利用及び開墾奨励に関する臨時職員
S11	1936	5	1	昭山 年家太	広島女学院高等女学部長 外五拾貳名	
S11	1936	5	6	白倉 司馬太	陸軍砲兵大佐	陸軍兵器本廠附 第1野戦化学実験部長 砲工校砲兵科長 小倉工廠長 名古屋造兵廠長 のち陸軍中將
S11	1936	5	6	河村 槌蔵	陸軍砲兵中尉	同行 陸軍兵器本廠附
S11	1936	5	8	中丸 平一郎		
S11	1936	5	9	吉村 二義	満鉄本社学務課	
S11	1936	5	11	元山 敦	熊本中央放送局	
S11	1936	5	14	山口 静夫	名古屋市医事課長	技師 保険部医事課長 名古屋市保健組合理事長
S11	1936	5	14	小林 正熊	愛媛県越智郡波方村	
S11	1936	5	14	小林 令子		同行
S11	1936	5	15	石黒 虎雄	海軍大佐	第7砲艦隊司令官 第1海上護衛隊運航指揮官 のち海軍少將
S11	1936	5	19	福地 惣治	長崎税関長	
S11	1936	5	19	南澤 銀次	同 港務官	
S11	1936	5	21	岡田 道一	東京市学校衛生会	医師 文部省学校衛生官 学校医、学校保健の制度化に尽力 日本心靈医学会主催 竹下夢二の友人
S11	1936	5	28	出納 功	在ハンブルク帝国総領事館	
S11	1936	5	30	牧野 雅楽之丞	内務技師	土木局下関出張所所長 京都市土木局長 海外へ建設技術協力
S11	1936	5	30	塚本 積	内務技師	同行 土木局下関出張所 国鉄東京建築工事局 土木学会中部支部幹事長
S11	1936	5	30	松尾 守治	内務技師	同行 土木局下関出張所 土木学会名誉会員
S11	1936	5	30	菊池 明	内務技師	同行 土木局下関出張所 国土局土木課長 道路局長 日本道路公団理事 土木学会会長 日本道路協会会長
S11	1936	5	30	糠沢 惟助	大蔵省営繕管財局技師	
S11	1936	5	31	山上 八郎	鎧廼舎主人	歴史学者 軍事学者 甲冑の研究 学士院賞最年少受賞
S11	1936	5	31	荒井 龍男	大朝記者	
S11	1936	6	4	松下 元	海軍中將	佐世保鎮守府司令長官 海軍兵学校訓戒「五省」考案
S11	1936	6	4	祝原 不知名	海軍少將	同行 佐世保海軍人事部長 横須賀警備戦隊司令官
S11	1936	6	4	眞下 緑三郎	海軍軍医少將	同行 佐世保海軍病院長 佐世保鎮守府軍医長
S11	1936	6	19	箕輪 中五	海軍大佐	潜水艦、救兵船艦長
S11	1936	6	20	猪熊 弦一郎		洋画家 新制作協会設立 田園調布純粹美術研究室発足 丸亀市に猪熊玄一郎現代美術館
S11	1936	6	20	猪熊 ふみ子		弦一郎の妻文子
S11	1936	6	20	今村 俊夫		同行 洋画家 新制作協会会員
S11	1936	6	20	伊勢 正義		同行 洋画家 新制作協会設立
S11	1936	6	21	二不 留一郎	長崎日日新聞記者	

S11	1936	6	25	中塚 玉造	関釜連絡船昌慶丸	
S11	1936	6	25	森下 伸三		同行
S11	1936	6	26	阿部 賢一		
S11	1936	6	30	吉井 勇		歌人 脚本家 歌会始選者 日本芸術院会員 伯爵
S11	1936	6	30	和田 魚風		